

広報 春日井

2010
No. 1435
平成22年

1/
15

春日井のたからものピックアップ！(6P)
キラリ輝く！春日井人(7P)

- | | | | |
|---|-----------------------------------|----|----------|
| 2 | 自分の力で、自分を守る
～震災後に困らないための備えを考える | 8 | 各種お知らせ |
| 4 | 所得税の還付申告と住民税の住宅ローン
控除のお知らせ | 18 | まちの伝言板など |
| 6 | Photo ホット ほっと | 19 | 緊急医など |



平成21年を象徴する漢字一文字を市民から公募して地元の書家が大きな紙に揮ごうする催しが文化フォーラムで行われました。右にあるのが、応募総数135票のうち2位の11票となった「改」、中央は市長が平成22年への期待を込めた「跳」、それでは、13票を獲得し1位になった文字はなんだったでしょう？
(答えは19ページにあります。 ヒント:「新」ではありません)

自分の力で、自分を守る

～震災後に困
ための備

ライフラインが止まると...

電気が止まると...



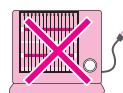
ニュースを見て、正確な情報を得ることができません。



日が暮れると真っ暗になります。



暑い夏や寒い冬に被災することも考えられます。

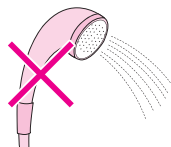


冷蔵庫での食料の保存や電気調理器具の使用ができません。

水道が止まると...



飲むことや手洗い・うがい、洗濯ができません。

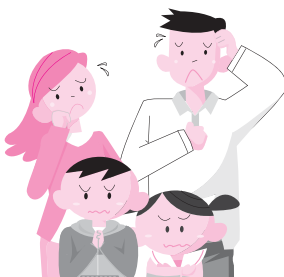


シャワーを浴びたり、風呂に入ったたりすることができません。

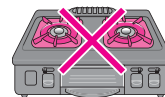


水洗トイレは流すことができません。

普段、当たり前にかけていたものが使えなくなり、とても不便になります。



ガスが止まると...



ガスを使って湯を沸かすことも調理することもできません。

大地震に備えて、家族会議を開きましょう

自宅にいるときに地震が起きたら、家族全員の安全を確保できますか。また、震災時に家族全員が自宅にいるとは限りません。日ごろから家族で大地震が起きたら何をすればよいのかを話し合っておくことが大切です。



次のようなことを話し合しましょう

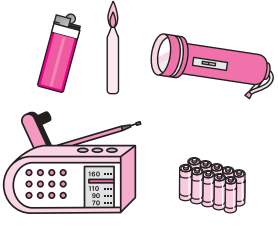
- 自宅の安全確認
(家具の転倒防止、自宅の耐震診断・改修工事など)
- 揺れがおさまった後にすること
(火の始末、電気のブレーカーを切るなど)
- 集合場所や避難場所を決めておく
- 家族間の連絡方法

らない えを考える

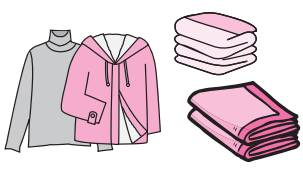
近年、各地で大きな地震が発生しています。大規模な災害が発生し、あなたが被災してしまったとき、誰が助けてくれるでしょうか。もちろん消防や警察、自衛隊など行政は全力で救援活動にあたります。しかし、道路や交通機関、救援活動にあたる職員も被災するため、過去の実績から本格的な救護・救援活動が始まるまでには3日を要するとも言われています。今回は、被災したときに困らない備えについて考えてみます。

こんな備えが必要です

※このほかにも、家族構成や環境によって必要となるものがあります



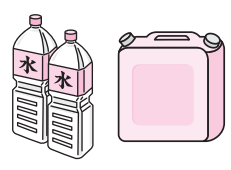
携帯ラジオや懐中電灯は予備電池を用意しましょう。



暑さや寒さをしのげるようにしましょう。



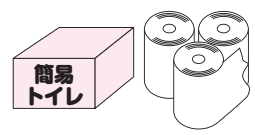
最低3日分は用意し、調理せずに食べられるものを選びましょう。



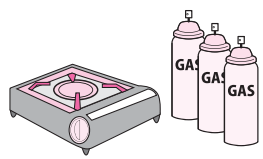
飲料水は1人1日3ℓを目安に最低3日分を、生活用水はプラスチックタンクなどに入れて保存しておきましょう。



体をふくものもあると良いでしょう。



仮設トイレが設置されるまでの間を安心して過ごせるようにしておきましょう。



ライフラインの復旧の中でも、ガスは特に遅くなると予想されます。ガスボンベの予備もあるとよいでしょう。



ライフラインが止まった場合を想定して家族で「防災の日」を決めて、電気・ガス・水道を使わない生活を体験してみてもいいでしょうか。

大地震による広域災害時には必要な物資が思うように手に入らないことがあります。指定避難所に備蓄されている物資には限りがあります。自分の身は自分で守ることが基本となり、その備えが被災後の生活を大きく左右することになります。日ごろから災害に対する意識を高く持ち、災害が起きたらどうなるのかを考えてみましょう。また、いざというときに地域の人たちと互いに連携・協力できるよう、日ごろからコミュニケーションを取り、地域ぐるみで助け合える態勢をつくりましょう。



所得税の還付申告と住民税の住宅ローン控除のお知らせ

社会保険料控除、医療費控除、住宅ローン控除(住宅借入金等特別控除)などを受ける人や中途退職により年末調整ができなかった人を対象に、所得税(国税)の還付申告の受け付けを行います。また、住民税の住宅ローン控除(住民税住宅借入金等特別税額控除)について、制度が変わりましたので、お知らせします。

年金所得者・給与所得者の還付申告

【春日井会場】

と き▶2月15日(月)～3月15日(月)午前9時～午後4時(土・日曜日を除く)

ところ▶グリーンパレス春日井 ※はあとふるライナー(東環状線)など公共交通機関を利用してください

【小牧会場】

と き▶2月15日(月)～3月31日(水)午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く。ただし、2月21日(日)・28日(日)に限り、確定申告などの相談・申告書の受け付けを行います)

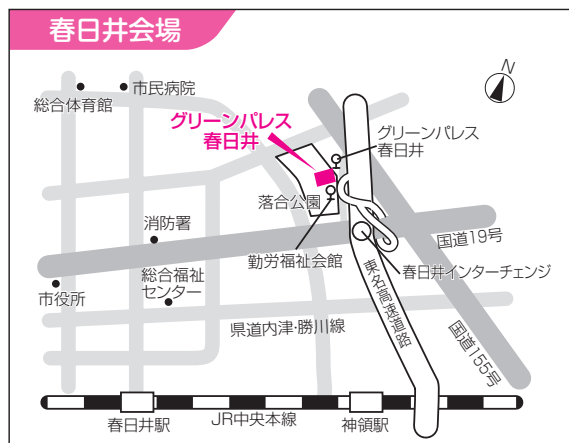
ところ▶小牧市公民館 ※昨年の会場から、一昨年までの会場に戻りましたので注意してください

【広域還付申告センター】

と き▶2月2日(火)～5日(金)午前9時15分～午後5時(2月5日(金)は正午まで)

ところ▶金山総合駅北口アスナル金山内、アスナルホール(名古屋市中区) ※広域還付申告センターでは、申告書用紙の交付、パソコンを利用した申告書の作成、申告書の受け付け(仮收受)のみを行います

※各会場とも混雑状況により、案内を早めに終了する場合があります



対 象▶源泉徴収票の源泉徴収税額に記入のある人で○年金所得者で、国民健康保険料などの所得控除を受ける人○給与所得者で、医療費控除や新たに住宅借入金等特別控除などを受ける人○会社を中途退職して年末調整を受けられなかった人など

必要な書類▶給与や年金の源泉徴収票、印鑑(認め印可)、還付金の振込先の分かるもの(金融機関名と口座番号、ただし申告者本人の口座に限る)、筆記用具、計算用具のほかに次の書類が必要

控除名	必要な書類など
医療費控除	支払った医療費の領収書や医療費を補てんする保険金などが分かるもの
社会保険料控除	社会保険料(国民年金保険料)控除証明書 など
障がい者控除	身体障がい者手帳や療育手帳、障がい者控除対象者認定書※ など
生命保険料控除	生命保険料支払証明書
地震保険料控除	地震保険料支払証明書
住宅借入金等特別控除	税務署発行の「住宅借入金等特別控除を受けられる方へ」を参照してください

※介護保険制度に基づく要介護認定(要介護1～5)を受けている65歳以上の人やその人を扶養している人は障がい者控除の適用を受けられる場合があります(障がい者手帳の交付は不要)ので、介護保険課(☎85-6183)で障がい者控除対象者認定書の交付を受けてください

申告書などの配布について

申告書や申告の手引きなどは、市民税課、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館で**2月3日(水)**以降に配布しますが、数に限りがありますので、申告書が作成できる国税庁のホームページを利用してください。申告会場へ行く人は、事前に申告書を準備する必要はありません。

申告会場では、手引書などを参考に、自分でパソコンを利用するなどして申告書を作成し提出します。分からないことは会場の職員に確認してください。

[自宅のパソコンで申告書が作成・印刷できます]

国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「確定申告書等作成コーナー」の画面の指示にしたがって金額などを入力すれば自動計算で申告書が作成・印刷でき、還付金額も分かります。

また、e-Tax(国税電子申告・納税システム)を利用して申告した場合には、所得税から最高5000円を控除することができます(平成19・20年分の申告で控除を受けた人を除く)。利用には税務署への事前の開始届出書の提出(インターネットでも可)やインターネットに接続可能なパソコンのほか住民基本台帳カード、電子証明書、ICカードリーダライタ(3000円程度)が必要です。

住民税の住宅ローン控除について

平成21年から25年に入居した人

○対象となる人

平成21年1月1日から25年12月31日までに入居し、所得税の住宅ローン控除の適用を受けた人で、所得税から控除しきれなかった控除額がある人

○適用を受けるには

はじめてこの制度の適用を受ける人は、確定申告が必要となります。なお、市への「住民税住宅借入金等特別税額控除申告書」の提出は不要です。給与所得のみの方は、初年度に確定申告をすれば、次の年度からは年末調整を行うだけで適用を受けられます。

○控除される年度

平成22年度分の住民税から控除されます。(所得税のように、還付されるものではありません)

平成11年から18年に入居した人

○対象となる人

平成11年1月1日から18年12月31日までに入居し、所得税の住宅ローン控除の適用を受けた人で、所得税から控除しきれなかった控除額がある人

○適用を受けるには

昨年までは、市または税務署へ「住民税住宅借入金等特別税額控除申告書」の提出が必要でしたが、平成22年度住民税分からは、提出が原則不要となります。(給与所得者以外の方は、確定申告をすることで住民税の住宅ローン控除の適用を受けられます)

山林所得がある人や所得税の平均課税の適用を受ける人は、「住民税住宅借入金等特別税額控除申告書」を提出した方が有利な場合もありますので、市民税課まで相談してください。

※詳しくはホームページをご覧ください

ホームページ <http://www.city.kasugai.lg.jp/zei/zei/shiminzei2/007638.html>

確定申告については2月1日号の広報春日井でお知らせします。

Photo ホットほっと

12/9

水

大きな筆で大きな文字を書こう

(桜ヶ丘幼稚園)

文化・芸術に親んでもらうため、芸術家を講師として地域へ派遣する「あ〜とふるマイタウン芸術家等派遣事業」が行われました。園児たちは大きな紙の上に乗れ、大きな筆を使って、えとの「とら」という文字を元気いっぱい書いていました。



12/19

土

集団予防接種、始まる

(健康管理センター)

新型インフルエンザワクチンの集団接種が行われ、初日のこの日は対象となった1歳から幼稚園・保育園の年中に当たる子どもが接種を受けました。



第四回

春日井のたからもの文化財 ピックアップ!



彫刻編

市内には指定文化財が88もあります。皆さんは幾つ知っていますか。このコーナーでは、貴重な「たからもの(文化財)」を順次紹介していきます。



木造大日如来坐像

麟慶寺 (牛山町 322)
県指定文化財 鎌倉時代

見どころ

第4回目は、前回に引き続き如来を紹介します。如来は、悟りを開いた仏をいいます。中でも大日如来は、宇宙の中心で絶対的な力を持っています。太陽のように宇宙を照らして、万物を育むのです。

衣服は豪華で、宝冠、腕輪、首飾りをつけています。

麟慶寺の大日如来坐像の手をみると、金剛界の大日如来である智拳印(ちけんいん)を結んでいます。この印は、ゆるぎない世界を表しています。

寄木造(よせぎづくり)で、以前は仏像に色が塗ってありました。

問い合わせ ▶ 文化財課 (☎33-1113)



歩いて歩いて ふるさと1周 (牛山町)

広報
特派員

東脇町内会

牛山町で行われたファミリーウォーク大会に総勢260人もの方が参加し、約3時間をかけて町内を1周しました。参加した皆さんは家族や近所の皆さんと仲良く語りながら、それぞれのペースでコースを歩き通し、充実した1日を過ごしました。



キラリ輝く! 春日井人

このコーナーでは、さまざまな分野で活躍している市内の人たちを紹介しています。今回は、「日経おとなのバンド大賞2009」全国大会で審査員特別賞を受賞した社会人ビッグバンド・KCジャズオーケストラを率いる長谷川敬則さんに話を伺いました。

音楽は楽しいのが一番！

KCジャズオーケストラ コンサートマスター 長谷川敬則さん(勝川新町)

Q. 長谷川さんと音楽の関わりについて教えてください。

A. 中学生のころ、おじの影響でラテンなどの音楽を聴くようになり、高校からトランペットを始めました。大学ではビッグバンドに加入し、31年前にKCジャズオーケストラを結成しました。以後ずっとコンサートマスターを務めています。

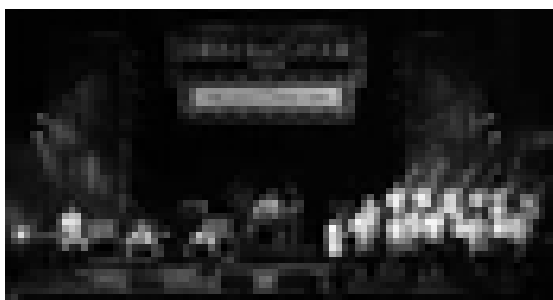
Q. KCジャズオーケストラの普段の活動について教えてください。

A. 市内の公共施設でのイベントや音楽祭、夏祭りなどで演奏しています。ほかにも市高等学校吹奏楽フェスティバルで高校生と合同で演奏するなど、幅広い活動をしています。レパートリーはそれぞれの行事に最適なものを用意しています。ジャズはもちろんポップス、演歌、EXILEの曲だってこなします。



Q. 今後の抱負について教えてください。

A. 市を代表する社会人ビッグバンドとして、一人でも多くの市民の皆さんに愛され、音楽を楽しんでいただけるよう、さらに活動の場を広げていきたいと思っています。また、一緒に音楽を楽しみたいと思う人はぜひ楽器を持って遊びに来てほしいと思います。



ホームページ <http://happytown.orahoo.com/kcjo/>



お知らせ

保健計画推進委員会の公開

と き▶ 1月19日(火)午後2時から
 ところ▶ 市役所第3委員会室
 定 員▶ 10人(先着順)
 問い合わせ▶ 健康増進課(☎85-6167)

市民活動支援センター運営委員会の公開

と き▶ 1月29日(金)午前10時から
 ところ▶ 鳥居松ふれあいセンター
 定 員▶ 10人(先着順)
 問い合わせ▶ ささえ愛センター (☎56-1943)

小学校に入学する人に就学通知書を送付

入学する小学校を指定した「就学通知書」を1月末までに送付します。届かないときは、学校教育課へ連絡してください。 ※外国籍で入学を希望し、まだ教育委員会に申請していない人や、転居予定の人は、連絡してください
 対 象▶ 平成15年4月2日～16年4月1日生まれの子ども
 問い合わせ▶ 学校教育課(☎85-6441)

農林業センサスに協力してください

平成22年2月1日現在で「2010年世界農林業センサス」を実施します。農林業センサスは、全国すべての農林業を営む農家などを対象としており、未来へつなげるための大切な調査です。統計調査員が訪問し、調査票を渡しますので、協力をお願いします。
 問い合わせ▶ 農政課(☎85-6237)

常任委員会

と き▶ ○文教経済委員会…2月1日(月)○厚生委員会…2月2日(火)○建設委員会…2月3日(水)○総務委員会…2月4日(木)いずれも午前9時から ※開催しない場合や日程が変更になる場合あり
 ところ▶ 市役所全員協議会室
 傍聴を希望する人は当日午前8時30分から8時45分までに議会事務局へ。 ※定員は5人(抽選)
 問い合わせ▶ 議事課(☎85-6492)

市民納涼まつり・春日井まつりの日程

平成22年度の日程が決まりました。

市民納涼まつり

と き▶ 7月24日(土)午後6時から(荒天時は翌日に順延)
 ところ▶ 落合公園

春日井まつり

と き▶ 10月16日(土)～17日(日)午前10時から
 ところ▶ 市役所庁舎とその周辺
 問い合わせ▶ 市民生活課(☎85-6622)

2月～3月の献血

とき	ところ
2/6(土)10:00～16:00	清水屋春日井店
3/13(土)10:00～16:00	パロー春日井西店
3/24(水)9:30～16:00	市役所

対 象▶ 16～69歳の人 ※65歳以上の人は健康を考慮し、60～64歳の間に献血経験がある人に限定
 問い合わせ▶ 生活援護課(☎85-6191)か県赤十字血液センター(☎0561-84-1131)



テーマ▶「子どもができても働きたい！」

内閣府が昨年10月に行った世論調査によると「子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい」と答えた割合

が45.9%(2年前と比べ2.5ポイントアップ)と過去最高となりました。男女別で見ると、女性47.5%、男性44%と多少の差はあるものの、ほぼ同じ割合となりました。また、要望としては、再就職支援や子育て、介護中であっても仕事を続けられるような支援を望む声が多くありました。子どもを産んでも仕事を続けたい人が、安心して家庭と仕事を両立できるよう、家庭も企業も行政も一体となって支援していくことが必要ですね。

問い合わせ▶ 男女共同参画課(☎85-6152)



サンフロッグ春日井(温水プール)臨時休場

温水プールは設備点検と水抜き清掃のため、2月1日(月)から19日(金)まで休みます。なお、トレーニング室は利用することができます。 ※月曜日は休場

問い合わせ▶サンフロッグ春日井(☎56-2277)

肝臓機能障がいの障がい認定について

4月1日(木)から、身体障がい者手帳、自立支援医療(更正医療・育成医療)の対象に肝臓機能障がいがかかります。

対象▶○身体障がい者手帳…肝臓機能障がいが重症化し、治療による症状の改善が見込めず、日常生活活動に著しい制限のある人
○自立支援医療(更生医療・育成医療)…肝臓移植とこれに伴う医療

申請受付▶2月1日(月)から

問い合わせ▶障がい福祉課(☎85-6186)



催し

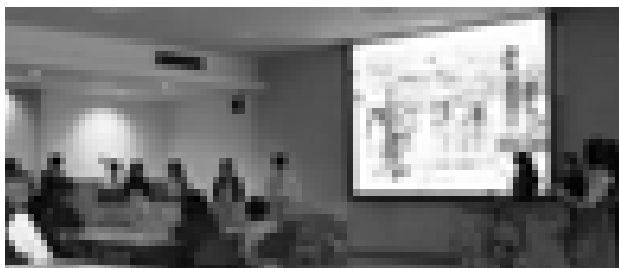
子ども環境シンポジウム

とき▶1月23日(土)午後1時30分～4時

ところ▶エコメッセ春日井

内容▶環境活動に取り組んでいる小学生による活動状況の発表と県環境調査センターの環境講座

問い合わせ▶環境政策課(☎85-6216)



1月～3月の読み聞かせの会

とき▶1月23日(土)、2月27日(土)、3月27日(土) 午後2時～2時30分

内容▶絵本と紙芝居の読み聞かせをする

対象▶幼児(保護者同伴)と小学生

ところ・問い合わせ▶交通児童遊園(☎81-1301)

協力▶読み聞かせグループ かえるの子

にこにご劇場

とき▶1月24日(日)午後3時～3時30分

内容▶劇、ペープサートなど

対象▶市内在住の乳幼児(保護者同伴)と小学生

ところ・問い合わせ▶かすがいげんきっ子センター(☎35-3501)

再利用品(家具類・自転車)の販売

とき▶1月24日(日)午前9時～午後1時30分受け付け、2時から抽選(立ち会いが必要)

対象▶市内在住の人

ところ・問い合わせ▶エコメッセ春日井(☎88-5006) ※配達は1点1000円で、1階玄関まで(共同住宅は、1階敷地部分まで)

新入学を祝うよい子のつどい

とき▶1月26日(火)午前10時～正午

ところ▶市民会館 ※駐車場に限りがありますので、公共交通機関を利用してください

内容▶新入学の心構えを聞いたり、親と子の手遊びなどをしたりする

対象▶4月に小学1年生になる子どもとその保護者

入場整理券▶市内の幼稚園や保育園で配布中 ※当日、市民会館でも配布。入場整理券1枚で1家族が入場可

問い合わせ▶学校教育課(☎85-6441)か保育課(☎85-6205)

卓球大会

とき▶2月7日(日)午後2時～4時

対象・観▶市内在住の小学生・16人(先着順)

ところ・申し込み▶1月20日(水)午前9時から、かすがいげんきっ子センター(☎35-3501)へ

紙芝居とお話を聞く会2月の開催日

ところ	とき
文化フォーラム春日井(赤ちゃんのためのおはなし会)	12(金)・26(金)11:00～
図書館	3(水)11:00～、6(土)・13(土)・20(土)・27(土)15:00～、10(水)・17(水)・24(水)15:30～
東部市民センター	5(金)・12(金)・19(金)・26(金)15:30～
味美ふれあいセンター	13(土)11:00～
高蔵寺ふれあいセンター	13(土)14:00～
南部ふれあいセンター	17(水)16:15～
西部ふれあいセンター	13(土)・27(土)11:00～
知多公民館	3(水)15:30～
鷹来公民館	13(土)13:30～
坂下公民館	6(土)14:00～
中央公民館	休み
グリーンパレス春日井	20(土)14:00～
問い合わせ▶図書館(☎85-6800)	

将棋大会

と き▶ 2月14日(日)午後2時～4時
嫌・定員▶ 市内在住の小学生・10人(先着順)
ところ・申し込み▶ 1月22日(金)午前9時から、かすがいげんきっ子センター(☎35-3501)へ

東部公民館囲碁大会

と き▶ 2月11日(祝)午前9時～午後5時
内 容▶ スイス方式で全員4回対戦する
嫌・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・48人(抽選)
費 用▶ 参加負担金300円
ところ・申し込み▶ 1月28日(木)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に大会名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、段・級を書いて、〒487-0011中央台2-2-1、東部市民センター(☎92-8511)へ
協 力▶ N・T囲碁同好会

市長旗争奪バスケットボール大会

と き▶ 2月20日(土)・27日(土)
・28日(日)午前9時30分から
対 象▶ 市内在住か在勤、在学で高校生以上の人
費 用▶ 参加料(1チーム)6000円
ところ・申し込み▶ 1月22日(金)までに、所定の用紙(総合体育館に用意)に記入して、総合体育館へ
問い合わせ▶ 市バスケットボール協会・安藤(☎090-3447-0698)



ひとり親家庭支援～自宅でできるネイル教室

と き▶ 2月21日(日)午前10時～正午
ところ▶ 白ゆり会館(八田町)
内 容▶ ネイルサロンで活躍するネイリストを講師に、爪の手入れ方法や、マニキュアのきれいな塗り方の説明や実技指導を受けるとともに、ひとり親家庭の情報交換などをする
嫌・定員▶ 市内在住で、18歳未満の子どもがいるひとり親家庭の母・20人(先着順) ※1歳～小学3年生・20人(先着順)の託児あり
持ち物▶ 手持ちのマニキュアがあれば持ち込み可
申し込み▶ 1月18日(月)から、子ども政策課(☎85-6229)へ

募 集

市民サービス公社臨時職員

採 用▶ 平成22年4月1日
内 容▶ ①都市緑化植物園(緑と花の休憩所)内の補植、水やり、清掃などの維持管理作業
②都市緑化植物園、潮見坂平和公園、市内の公園などの草刈、低木の刈り込みなどの維持管理作業と施設管理(ボート管理含む)
嫌・定員▶ 昭和20年4月2日以降に生まれ、普通自動車運転免許を持っている人・①1人②8人程度
勤 務▶ ①午前8時30分～午後4時30分②午前9時～午後5時 いずれも1日7時間、月14日程度 ※②については勤務場所、内容により始業時間が変わります
賃 金▶ 作業…時給1000円、施設管理…時給840円 ※交通費を1通勤につき200円支給
試 験▶ 〇1次…2月12日(金)にグリーンパレス春日井で筆記〇2次…2月下旬にグリーンパレス春日井で面接
申し込み▶ 1月29日(金)〈午前8時30分～午後5時、土・日曜日を除く〉までに、市販の履歴書(写真付き)に記入して、本人が直接、グリーンパレス春日井内、市民サービス公社庶務課(☎85-4320)へ
ホームページ <http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/>

市民美術展覧会開催要項に掲載する広告

掲載印刷物▶ 第59回春日井市民美術展覧会開催要項
配布期間▶ 3月中旬～7月中旬
掲載場所▶ 要項の裏面下部
規 格▶ 1色刷・黒、縦3cm×横8cm
枠 数▶ 2枠 ※隣り合う2枠を併せて掲載可
作成部数▶ 約4000部
掲載料▶ 1枠1万円
申し込み▶ 1月18日(月)～29日(金)に、申込書(ホームページに用意)に必要事項を記入して、広告案を添えて、市役所執務時間中に直接、文化課(☎85-6079)へ ※応募者多数の場合は、審査後、抽選により決定(ただし、2枠を併せて1枠とする申し込みを優先)
ホームページ http://www.city.kasugai.lg.jp/seisaku/koukokujigyou/59th_shimin_bijyututenkaisaiyouko.html

市営住宅空家入居者

- 募集住宅▶①桃山住宅A棟②桃山住宅C棟③道場山住宅A棟④道場山住宅D棟
- 募集戸数▶①2K(一般・単身)1戸②2K(一般・単身)1戸③2K(一般)1戸④2K(一般・単身)1戸(2月17日(水)に抽選)
- 構造▶①②簡易耐火平屋③④鉄筋4階
- 家賃▶①②4900～9600円③8400～1万6500円④9600～1万8600円 ※額は変更になる場合あり
- 入居基準▶月額所得15万8000円(高齢者世帯などは21万4000円)以下
- 入居可能日▶4月1日(木)
- 申込書▶1月18日(月)～2月10日(水)に、住宅施設課、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンターで配布
- 申し込み▶2月1日(月)～10日(水)〈消印有効〉に、申込書に記入して、添付はがき2枚に50円切手をはって、直接か郵送で、〒486-8686春日井市役所住宅施設課(☎85-6294)へ

社会福祉協議会の嘱託職員

- 採用▶平成22年4月1日
- 職種▶子どもの家指導員
- 嫁・人▶昭和25年4月2日以降に生まれた人で保育士か教員免許がある人か平成22年3月までに取得見込みの人・10人程度
- 勤務▶午前11時～午後7時15分(土曜日と学校休日は午前8時～午後4時15分の勤務あり)日曜日定休で週5勤務
- 給与▶約14万8781円 ※平成21年4月1日現在の金額。通勤、時間外、期末・勤勉手当など支給条件に応じ各種手当を支給
- 試験▶2月14日(日)に総合福祉センターで教養試験、性格検査、作文試験、面接試験
- 申し込み▶1月15日(金)～2月1日(月)〈午前8時30分～午後5時、日曜日、祝日を除く〉に市販の履歴書と資格証明書(取得見込みの人で、指定施設などで卒業と同時に資格取得となる人は卒業見込証明書)を持って、本人が直接、市社会福祉協議会(☎84-1011)へ

ファミリー・サポート・センターの会員

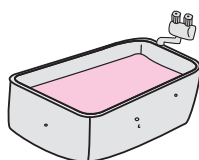
ファミリー・サポート・センターは、子育ての援助を受けたい人(依頼会員)と、子育ての援助をしたい人(援助会員)とが互いに助け合う会員組織です。

- 対象▶○依頼会員…6か月～小学6年生の子どもがいる市内在住か在勤、在学の人○援助会員…市内に在住し子育ての手伝いをすることができる20歳以上の人 ※いずれの会員も講習会の受講が必要。資格や経験、性別は不問。依頼会員は報酬の支払いが必要

会員になるための講習会

- とき▶3月1日(月)午後1時～5時
- 内容▶子どもの体と病気、心理、安全と応急手当など、会員活動に必要な知識を学ぶ
- 定員▶30人(託児10人)〈先着順〉
- 申し込み▶1月31日(日)～2月14日(日)に、証明写真(縦4cm×横3cm)2枚と印鑑を持って、かすがいげんきっ子センター内、ファミリー・サポート・センター(☎35-3516)へ

省エネのため
風呂は間隔を
あけずに入りましょう

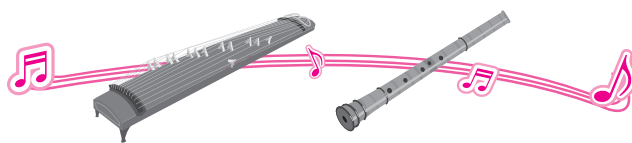


講座(一般)

交通児童遊園 ☎81-1301

琴・尺八・打楽器体験教室

- とき▶2月6日(土)午後1時30分～3時
- 嫁・人▶市内在住の小中学生・15人(先着順)
- 申し込み▶1月20日(水)午前9時から、電話で



少年自然の家 ☎92-8211

あそびむしくらぶ「おこしものをつくろう」～桃の節句におひなさまに供える「おこしもの」を親子で作る

- とき▶2月26日(金)午前10時～正午
- 嫁・人▶2～3歳児とその保護者・20組(抽選)
- 費用▶受講料(1人)250円
- 申し込み▶1月29日(金)〈必着〉までに、往復はがきかEメールに講座名、住所、親子の氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号を書いて、〒487-0031廻間町1102-1、Eメールshizen@s-kousya-kasugai.or.jpへ

坂下公民館 ☎88-5555

和紙ちぎり絵～和紙で四季の花を作ります

と き▶ 2月9日(火)・23日(火)〈2回〉午前10時～11時30分

講 師▶ 早川美千代

嫁・定員▶ 市内在住の人・25人(抽選)

費 用▶ 受講料500円、教材費1000円

バレンタインのチョコレートを作ります

と き▶ 2月11日(祝)午後1時30分～3時30分

講 師▶ 梶田みゆき

嫁・定員▶ 市内在住の人・24人(抽選)

費 用▶ 受講料250円、教材費1500円

持ち物▶ エプロン、ビニール袋、上靴

申し込み▶ いずれも1月30日(土)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に、講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、〒480-0305坂下町4-250-1へ

エコメッセ春日井 ☎88-5006

包丁の研ぎ方教室

と き▶ 2月6日(土)午前10時～11時30分

講 師▶ 小川隆平

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・24人(先着順)

持ち物▶ 包丁、大きめの砥石(といし)、ぞうきん2枚

レザークラフト教室～二つ折り財布と小物を作る

と き▶ 2月12日～3月5日の毎週金曜日(4回)午前10時～11時30分

講 師▶ 小林和子

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・20人(先着順)

費 用▶ 教材費2800円

持ち物▶ 目打ち、30cm定規、歯ブラシ、鉛筆、消しゴム、タオル、エプロン

申し込み▶ いずれも1月19日(火)から、電話で

南部ふれあいセンター ☎85-7878

和のスイーツ「いちご大福」～もちとイチゴのフルーティーな大福を作る

と き▶ 2月12日(金)9時30分～正午

講 師▶ 渡辺平八郎

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・25人(先着順)

費 用▶ 受講料250円、材料費600円

持ち物▶ エプロン、ふきん、持ち帰り用の容器

申し込み▶ 1月20日(水)から、直接か電話で

グリーンパレス春日井 ☎84-0381

ビジネスに活かすパソコン・エクセル講座

と き▶ 2月の毎週水曜日(4回)午後7時～9時

講 師▶ NPO法人けやきフォーラム

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学でパソコンのスキルアップを目指している人・20人(先着順)

費 用▶ 受講料2000円

持ち物▶ ノートパソコン

申し込み▶ 1月18日(月)午前9時から、電話で

学校体育館・武道場開放の受け付け

皆さんの、健康の保持増進・体力の向上を図るため、スポーツ活動の場として市立小中学校の体育館や武道場を開放しています。

開放日時▶ 4月1日～平成23年3月15日(12月29日～1月3日と学校などの使用日を除く)

対 象▶ 市内在住か在勤の人で組織する、次の条件を満たす10人以上の団体

- 成人の責任者1人と副責任者2人がいること
- 年間を通して決まった曜日、種目で毎週使用すること
- 営利目的での使用、政治活動、宗教活動を行わないこと

施 設	時 間	利用料
小学校の体育館	○平日午後6時～9時 ○土・日曜日午前9時～正午、午後1時～4時、午後6時～9時	1回500円 (丸田小・出川小は800円)
中学校の体育館	午後7時～9時	1回800円
中学校の武道場	午後7時～9時	1回500円

申し込み▶ 1月19日(火)～31日(日)〈月曜日は除く〉の執務時間中に、所定の用紙(スポーツ課に用意)に記入して、総合体育館内スポーツ課(☎84-7117)へ ※郵送での用紙請求や申し込みは不可

鷹来公民館 ☎84-7071

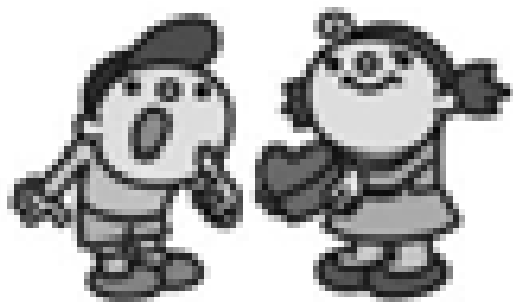
ぼかし作り講座～生ごみを堆肥(たいひ)にする「ぼかし」を作る

と き▶ 2月9日(火)午前10時～11時30分
講 師▶ 消費者グループなずなの会
嫌・観▶ 市内在住か在勤、在学の人・20人(先着順)
費 用▶ 教材費300円
持ち物▶ エプロン、約4kgのぼかしを入れるビニール袋、ぞうきん

子ども講座「バレンタインお菓子作り」～チョコレートクッキーを作る

と き▶ 2月13日(土)午前10時～11時30分
講 師▶ 稲葉清美
嫌・観▶ 市内在住の小中学生・24人(先着順)
費 用▶ 教材費500円
持ち物▶ エプロン、ふきん、持ち帰り用のビニール袋、上靴

申し込み▶ 「ぼかし作り講座」は1月19日(火)から、「子ども講座」は1月20日(水)から、電話で



グリーンピア春日井 ☎92-8711

クレイクラフト教室～軽量粘土で作るメルヘンチックな雪だるま

と き▶ 2月14日(日)午前10時～正午
講 師▶ 長江たず子
定 員▶ 20人(先着順)
費 用▶ 受講料250円、教材費1500円

おしゃれ園芸教室～春の草花で作るカラフルな壁掛けバスケット

と き▶ 2月25日(木)午後1時30分～3時30分
講 師▶ 坂梨一郎
定 員▶ 30人(抽選)
費 用▶ 受講料250円、材料代3250円
持ち物▶ 園芸はさみ、エプロン、持ち帰り用の袋

申し込み▶ クレイクラフト教室は1月19日(火)から電話で、おしゃれ園芸教室は2月3日(水)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に教室名、住所、氏名(フリガナ)、電話番号を書いて、〒487-0001細野町3249-1へ

東部市民センター ☎92-8511

早春のガーデニング～長く楽しめる植物で、暖かくなる季節を楽しむ寄せ植えを作る

と き▶ 2月22日(月)午前10時～正午
講 師▶ 八木昌子
嫌・観▶ 市内在住か在勤、在学の人・25人(抽選)
費 用▶ 受講料250円、教材費3000円
持ち物▶ 花ばさみ、持ち帰り用の袋
申し込み▶ 2月10日(水)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書いて、〒487-0011中央台2-2-1へ

環境保全課 ☎85-6279

冬の自然環境学習会「落ち葉のカレンダーを作ろう」

と き▶ 2月13日(土)午前9時30分～正午
ところ▶ 少年自然の家
講 師▶ 市自然環境保全活動推進員
嫌・観▶ 小学生(3年生以下は保護者同伴)・30人(先着順)
申し込み▶ 1月18日(月)から、電話で

市民生活課 ☎85-6616

講師養成講座～悪徳商法撃退の替え歌を作ろう

と き▶ 1月27日(水)午前10時～11時30分
ところ▶ レディヤンかすがい
講 師▶ 右高せつ子
嫌・観▶ 地域貢献を志す人・20人(先着順)

講師養成講座～悪質商法撃退の演技の仕方を演劇家に学ぶ

と き▶ 2月9日(火)午前10時～正午
ところ▶ 鳥居松ふれあいセンター
講 師▶ 杉本明朗
嫌・観▶ 地域貢献を志す人・20人(先着順)

申し込み▶ いずれも1月19日(火)から、電話で

講座(健康・福祉)

消防総務課 ☎85-6374

普通救命講習会～主に乳幼児や小児に対する応急手当

と き▶ 2月23日(火)午前10時～午後1時
ところ▶ 消防署
嫌・観▶ 市内在住か在勤、在学中で中学生以上の人・10人(先着順)
申し込み▶ 1月19日(火)から、電話で

市子育て支援センター（上八田保育園内）

親子教室～お父さんと一緒

と き▶ 2月6日(土)午前10時～11時30分

ところ▶ 子育て支援センター

嫌・定▶ 1歳6か月以上の未就園児と父親(母親同伴可)・15組(先着順)

申し込み▶ 1月20日(水)午前9時から、☎85-8824へ



総合福祉センター ☎84-3611

誰でも描けるかんたん絵手紙～はんこも作って作品を仕上げましょう

と き▶ 2月16日～3月16日の火曜日(9日を除く4回)午後1時30分～3時

講師▶ 西山貴美子

嫌・定▶ 市内在住の60歳以上の人か身体障がい者・25人(抽選)

費用▶ 受講料520円、材料費400円

持ち物▶ 水彩絵具か顔彩

パチパチそろばん体験～楽しみながら脳を活性化しましょう

と き▶ 2月18日～3月18日の木曜日(11日を除く4回)午前10時～11時30分

講師▶ 小林義美、波多野努

嫌・定▶ 市内在住の60歳以上の人か身体障がい者・20人(抽選)

費用▶ 受講料520円

持ち物▶ そろばん(ない人には貸し出し可)

元気パワーアップ運動講座～軽運動で健康増進

と き▶ 2月25日～3月25日の木曜日(11日を除く4回)午前10時～11時30分

講師▶ スポーツインストラクター

嫌・定▶ 市内在住の60歳以上の人か身体障がい者・30人(抽選)

費用▶ 受講料520円

手とり足とりパソコン講座(知的障がい者および保護者編)

と き▶ 2月19日～3月12日の毎週金曜日(4回)午前10時～11時30分

講師▶ けやきフォーラム

嫌・定▶ 市内在住の知的障がい児・者とその保護者(本人、保護者のみでも可)・10組20人(抽選)

申し込み▶ 「手とり足とりパソコン講座」は1月29日(金)までに電話で(障がい程度などの聞き取りによる調整あり)、それ以外は1月29日(金)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、身体障がい者は障がい名を書いて、〒486-

0857浅山町1-2-61へ ※身体障がい者は受講料無料。初回受け付け時に身体障がい者手帳の提示が必要

子ども政策課 ☎85-6170

母と子のサポート情報～乳幼児健康相談・歯っぴー歯科相談・母乳相談(予約制)

と き▶ ①2月5日(金)・19日(金)、3月12日(金)・19日(金)、②2月26日(金)、3月26日(金)午前10時～正午、身体計測のみの人は11時までに来所してください(予約不要)

※2月19日(金)、3月19日(金)は歯科相談は実施していません

ところ▶ ①健康管理センター②保健センター

パパママ教室～①「妊娠」妊娠中の生活・口腔(こうくう)衛生②「分娩(ぶんべん)」呼吸法・妊婦体操③「新生児」育児と栄養

と き▶ ①2月3日(水)②2月10日(水)③2月17日(水)〈3回〉午前10時～正午

ところ▶ 健康管理センター

嫌・定▶ 市内在住の妊婦とその夫で、原則、全日程参加できる人・30組(先着順)

持ち物▶ 母子健康手帳(①のみ歯ブラシ、コップ、手鏡、タオル)

日曜パパママ教室～保健指導・もく浴指導

と き▶ 2月21日(日)午前10時～正午

ところ▶ 保健センター

嫌・定▶ 市内在住で初めてパパとママになる人・50組(先着順) ※妊婦疑似体験コーナーあり

持ち物▶ 母子健康手帳

申し込み▶ 「日曜パパママ教室」は1月26日(火)から、電話で ※それ以外は常時受け付け



健康増進課 ☎85-6164

モグモグ健康教室～5、6か月ごろからの離乳食と食べさせ方について学ぶ

と き▶ ①2月2日(火)②2月9日(火)午前10時～11時30分

ところ▶①レディヤンかすがい②保健センター
嫌・定員▶市内在住の平成21年9月～10月生まれの乳児(第1子)とその保護者・①30組②25組(先着順)

持ち物▶母子健康手帳、バスタオル、おんぶひもなど(ある人のみ)

カミカミ健康教室～9か月ごろからの離乳食とむし歯予防について学ぶ

と き▶2月4日(木)午前10時～11時30分

ところ▶健康管理センター

嫌・定員▶市内在住の平成21年4月～5月生まれの乳児(第1子)とその保護者・40組(先着順)

持ち物▶母子健康手帳

ママのためのボディデザイン教室～パワーヨガと子育て中の体重コントロールについて学ぶ

と き▶2月15日(月)・22日(月)、3月3日(水)〈3回〉午前10時～正午

ところ▶健康管理センター

嫌・定員▶市内在住で産後1年を過ぎた40歳未満の人で、BMI〈体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)〉23.0以上または体重が妊娠前の体重に戻っていない人・15人(抽選) ※託児は参加者1人につき1歳から2歳未満の1子までで10人(抽選)

申し込み▶「モグモグ健康教室」は1月21日(木)から、「カミカミ健康教室」は1月22日(金)から電話で、「ママのためのボディデザイン教室」は1月27日(水)〈必着〉までに、はがき(1人1枚)かEメールに講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、身長・体重、託児の有無(希望する場合は子の月齢)を書いて、〒486-8686春日井市役所健康増進課、Eメールkenko@city.kasugai.lg.jpへ

介護保険課の介護予防教室 ☎85-6187

転倒骨折予防教室～座ったままでもできる腹筋運動とストレッチ

と き▶1月22日(金)午前10時30分～正午

ところ▶中切町公民館

講師▶稲田有己子

定員▶30人(先着順)

申し込み▶第三介護地域包括支援センター(☎56-8611)へ

レディヤンかすがい ☎85-4188

外面&内面&脳を健康にする「心のトレーニング」

と き▶2月3日～3月3日の毎週水曜日(5回)午前10時～11時30分

講師▶青嶋宮央

嫌・定員▶市内在住か在勤、在学の人・20人(抽選)

費用▶受講料1250円

申し込み▶1月26日(火)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、〒486-0844鳥居松町2-247へ



講座(スポーツ)

市体育協会の講座

室内硬式テニス初心者教室

と き▶2月18日(木)・25日(木)、3月4日(木)〈3回〉午後6時30分～9時

対象▶市内在住か在勤、在学で小学4年生以上の人

費用▶受講料2000円

持ち物▶硬式テニスラケット(貸し出し可)、上靴

問い合わせ▶市硬式庭球連盟・水野(☎090-3939-4827)

初心者女性ソフトテニス教室

と き▶2月19日～3月12日の毎週金曜日(4回)午前9時30分～正午

嫌・定員▶市内在住か在勤、在学の女性・50人(抽選)

費用▶受講料3000円

持ち物▶ソフトテニスラケット(貸し出し可)、上靴

問い合わせ▶市ソフトテニス連盟・奥(☎090-1628-9417)

ミニバスケットボール教室

と き▶2月～平成23年3月の月3回程度午後7時～9時15分 ※1月28日(木)午後7時から説明会を開催

対象▶小学生

費用▶受講料(1か月)3000円

持ち物▶上靴

問い合わせ▶市バスケットボール協会・安藤(☎090-3447-0698)

ところ・申し込み▶「初心者女性ソフトテニス教室」は1月28日(木)〈必着〉までにはがきに、「室内硬式テニス初心者教室」は2月13日(土)〈必着〉までに、往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号、「室内硬式テニス初心者教室」は経験年数も書いて、「ミニバスケットボール教室」は当日保護者同伴で、〒486-0804鷹来町4196-3、総合体育館へ

グリーンパレス春日井 ☎84-0381

ソフトエアロビクス教室

と き▶ 2月の毎週金曜日(4回)午前10時～11時
対象・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・25人(先着順)
費用▶ 受講料1200円
申し込み▶ 1月18日(月)午前9時から、電話で



縦覧

土地区画整理変更事業計画

と き▶ 市役所執務時間中
組合名▶ 春日井篠木四ツ谷土地区画整理組合
ところ・問い合わせ▶ 都市整備課(☎85-6308)



税

市税等の納期限

市県民税4期・国民健康保険税8期・介護保険料7期・後期高齢者医療保険料6期

納期限は2月1日(月)です。最寄りの金融機関やコンビニエンスストアで納付してください。ただし、取扱期限や納期限を過ぎると、ゆうちょ銀行、郵便局、コンビニエンスストアでは取り扱いませんので、それ以外の金融機関を利用してください。また、便利な「口座振替」を利用してください。口座振替の人は、預貯金残高を確認してください。問い合わせ▶ 収納課(☎85-6111)



その他

無料調停相談会

と き▶ 2月2日(火)午前10時～正午、午後1時～3時(受け付けは2時30分まで)
ところ▶ 市役所303会議室
内容▶ ○土地・建物の賃貸借などの争い○生活上の利益侵害や自動車による損害についての争い○消費者金融関係など
相談員▶ 春日井簡易裁判所民事調停委員
問い合わせ▶ 市民相談コーナー(☎85-6620)
主催▶ 春日井調停協会(春日井簡易裁判所内)

地域別就職支援セミナー・就職説明会

と き▶ 2月7日(日)午前10時～午後4時
ところ▶ 総合福祉センター
内容▶ ○セミナー(ハローワーク職員による就職活動のポイント、各福祉分野の専門家

が語る福祉の仕事の魅力)…午前10時～午後0時30分○就職説明会(福祉職場の人事担当者との個別面談コーナー)…午後1時～4時、職場説明会(福祉の仕事総合相談コーナー・福祉情報コーナー)…午後1時～4時

対象▶ 福祉の仕事に関心のある人
申し込み▶ 県福祉人材センター(☎052-231-3224)へ ※就職説明会と職場説明会は自由参加

ほっと一息「ふらっと」へ

と き▶ 2月7日(日)・24日(水)、3月7日(日)・24日(水) 午後2時～4時
ところ▶ 総合福祉センター
内容▶ 参加者とゆっくり時間を過ごしなが、互いの悩みを聞き、一緒に考える ※当日は保健所か市役所の相談員も参加します
対象▶ 身内に心の病の人を抱え、何とかしたいと考えている家族
問い合わせ▶ 障がい福祉課(☎85-6186)
主催▶ 春日井地域精神障害者家族会「むつみ会」

高齢者ニュースポーツ講習会

と き▶ 3月3日(水)・10日(水)・17日(水)〈3回〉午後1時30分から
ところ▶ 総合体育館
内容▶ カロリーニングやニチレクボール、ミニテニスの3スポーツ講習
対象・定員▶ 市内在住の60歳以上の人・60人(抽選)
申し込み▶ 2月12日(金)〈必着〉までに、はがきに講習会名、住所、氏名(フリガナ)、電話番号を書いて、〒486-8686春日井市役所高齢福祉課(☎85-6176)へ
主催▶ 市老人クラブ連合会

県立高等技術専門校訓練生募集

科目▶ 一宮校…機械加工科、高浜校…電気工学科
対象・定員▶ 職業を転換しようとする中学卒業(卒業見込みを含む)以上の学力を有するおおむね30歳未満の人・30人(一宮校)、20人(高浜校)
入校日▶ 4月7日(水)
申し込み・問い合わせ▶ 2月5日(金)までに、一宮校(☎0586-51-1251)、高浜校(☎0566-53-0031)へ

「地方分権・道州制セミナー」の参加者募集

と き▶ 1月26日(火)午後3時～4時40分
ところ▶ 愛知芸術文化センター(名古屋市東区)
内容▶ 地方分権・道州制に関する有識者による

講演会

講師 ▶ 東京大学教授・金井利之
 定員 ▶ 150人(先着順)
 申し込み ▶ 電話かはがき、ファクス、Eメールにセミナー名、住所、氏名、電話番号を書いて、〒460-8501愛知県総務部総務課(☎052-954-6027、FAX052-954-6980、Eメールsomubu-somu@pref.aichi.lg.jp)へ

認知症市民講座

とき ▶ 2月6日(土)午後1時30分～3時30分
 ところ ▶ 総合福祉センター
 講演 ▶ 「認知症における最新情報」あさひが丘ホスピタル名誉院長・柴山漠人
 対象・定員 ▶ 市内在住の人・100人(先着順)
 問い合わせ ▶ 介護保険課(☎85-6187)か市認知症地域連携の会事務局あさひが丘ホスピタル(☎88-0284)

2月～3月の県春日井保健所

	とき
食事療法(複数の疾患を持つ人)〈予約制〉	2/9(火)、3/9(火)13:30～15:00
歯科相談(予約制)	2/18(木)、3/18(木)9:30～11:00
メンタルヘルス相談(自殺、ひきこもり、うつなど、心の健康問題や心の病気に関する相談)	月～金曜日(祝日を除く) 9:00～12:00、13:00～16:30
ひきこもりを考える親のつどい	2/9(火)、3/9(火)14:00～15:30
血液検査(エイズ、肝炎検査等)	毎週火曜日(2/9を除く)9:30～11:00
骨髄ドナー登録(予約制)	毎週火曜日 10:00～15:00
問い合わせ ▶ 県春日井保健所(柏井町2、☎31-2188) ホームページ http://www.pref.aichi.jp/iryofukushi/kasugai-hc/	

2月～3月の認定産業医による健康相談

とき	ところ
2/21(日)、3/21(祝) 10:00～11:30	サンフロッグ春日井
2/23(火)、3/23(火) 14:00～15:30	春日井商工会議所
対象 ▶ 従業員50人未満の事業所の事業主と従業員 問い合わせ ▶ 春日井小牧地域産業保健センター(☎82-9900) ※精神科医による「心の健康」電話相談にも随時対応	

県産業別最低賃金が改正されました

賃金(時給) ▶ ○製鉄業など853円○はん用機械器具など製造業831円○電子部品など製造業796円○輸送用機械器具製造業837円○計量器・測定器など製造業785円○各種商品小売業781円○自動車(新車)小売業818円
 ※平成21年12月16日から発効
 問い合わせ ▶ 名古屋北労働基準監督署(☎052-961-8653)

県消費生活モニター募集

県では、消費者をとりまくさまざまな問題に対応するため、消費生活モニターとして消費者行政の推進に協力できる人を募集します。

モニターの主な仕事 ▶ ○日常生活の中で危険と思われる商品、不当な表示、悪質商法、生活必需品の価格動向などの観察・通報○調査、アンケートの回答(年4回程度)○生活必需品などの需給・価格調査(県が特に必要とした場合のみ)○消費者行政に関する意見・要望の提出○地域・周囲などへの消費生活に関する情報の提供○研修会(年1回の予定)への出席(交通費は自己負担)

応募資格 ▶ 県内在住の満20歳以上の人(公務員、公職選挙法による公職者は除く)で県が開催する次の研修会のいずれかに出席できる人

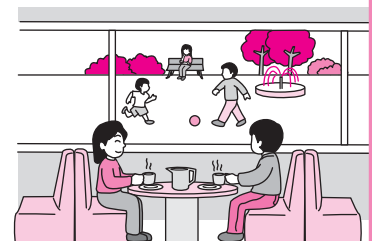
研修会…4月21日(水)〈豊橋〉、4月23日(金)〈名古屋〉、4月28日(水)〈岡崎〉

任期 ▶ 4月の依頼日から平成23年3月末日まで

謝礼 ▶ 年額7000円(予定)

申し込み ▶ 1月25日(月)～2月19日(金)〈消印有効〉に、応募用紙(市民生活課、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館、総合福祉センター、レディヤンかすがい、県ホームページに用意)に記入して、〒460-8501愛知県県民生活課(☎052-954-6163)へ
 ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/kenmin/shohiseikatsu/monitor/>

大切にしたい
 私の町の
 たたずまい



まちの伝言板

創覧会洋画選抜展

とき▶1月19日(火)～24日(日)午前10時～午後6時(最終日は5時まで) ところ▶文化フォーラム春日井 内容▶会員より選抜された35人の絵画作品の展示 問い合わせ▶パレットハウス・岡部(☎・FAX85-9623)

子育てのつどい 根っこの子

とき▶①1月21日(木)②2月18日(木)③3月18日(木)午前10時～11時30分 ところ▶レディヤンかすがい 内容▶①子どもの心を育てよう②父と子、母の立場③自立・親離れ・子離れをテーマとした講話とグループミーティング 対象・定員▶小学生までの子どもがいる親・30人(先着順) 申し込み▶1月15日(金)から、電話かファクスに住所、氏名、参加人数、電話番号を書いて、服部(☎・FAX85-0016)へ

藤楊會日本舞踊舞初め会

とき▶1月24日(日)午後1時～3時45分(0時30分開場) ところ▶文化フォーラム春日井 内容▶会員による年初めの舞踊会 定員▶198人(先着順) 問い合わせ▶藤間(☎090-6336-7880)

(社)愛知建築士会春日井支部創立50周年記念講演会

とき▶2月6日(土)午後2時～3時50分(1時30分開場) ところ▶ホテルプラザ勝川 内容▶「気と脈で都市を読む(東アジアの計画思想としての風水)」中部大学教授・澁谷鎮明、「春日井市への想い」市長・伊藤太 定員▶100人(先着順) 申し込み▶1月31日(日)までに、電話かファクス、Eメールに氏名を書いて、伊藤(☎81-8885、FAX81-9027、Eメールki-architect@ma.ccnw.ne.jp)へ

あなたも情報発信しませんか？

掲載申請書は市ホームページからダウンロードできます。掲載希望号発行日の1か月前までに申請書に記入して、郵送かファクスで、〒486-8686春日井市役所広報広聴課(☎85-6036、FAX84-7421)へホームページ <http://www.city.kasugai.lg.jp/shinsei/shinsei/koho/koho.html> ※市の後援等がある催しを掲載します。申し込みの際に後援等の決定通知書の写しを提出してください。

展 示

と ち ろ	と き	展 示 名	出 品 者
市役所市民サロン (☎85-6073)	1/19(火)～24(日)	春日井写団ハッピーネス、ネイチャーフォト愛好会合同写真展	春日井写団ハッピーネス、ネイチャーフォト愛好会
	1/25(月)～31(日)	写真展	写心会・かすがい
坂下公民館 (☎88-5555)	1/19(火)～31(日)	けやきの家アート展	社会福祉法人けやきの家
南部ふれあいセンター (☎85-7878)	1/20(水)～26(火)	出張生活展	市消費生活展実行委員会
	1/29(金)～2/10(水)	水彩画虹の会作品展	水彩画 虹の会
味美ふれあいセンター (☎31-3522)	1/21(木)～31(日)	墨絵・仏像・創作花の3人展	花木裕、伊藤秀雄、佐野康子
グリーンピア春日井 (☎92-8711)	1/21(木)～31(日)	ドライフラワー&プリザーブドフラワー作品展	ドライフラワー工房
落合公園管理棟 (☎56-0414)	1/22(金)～24(日)	新春さつき盆栽展	近世・鷹来合同さつき会
鷹来公民館 (☎84-7071)	1/26(火)～2/4(木)	春の縫い展	古布糸の会

※展示時間は各施設に問い合わせてください



緊急医

			診療時間帯															
			9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
平日 夜間	内科・小児科・外科	健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
土曜日	内科・小児科	健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
	在宅緊急医 外科	1/16	あさひ病院(下原町)	☎85-0077														
		1/23	はやかわクリニック(下市場町6)	☎89-3388														
		1/30	遠藤整形外科クリニック(前並町1)	☎35-6877														
日・ 祝休日	内科・小児科・外科	健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
	在宅緊急医 産婦人科	1/17	かすがいマタニティクリニック(前並町)	☎36-0301														
		1/24	山田産婦人科(柏井町2)	☎31-5252														
		1/31	エンゼルレディースクリニック(小牧市)	☎41-6260														
	歯科	健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
県小児救急電話相談			☎#8000(短縮番号) または052-263-9909	土・日曜日、祝休日の午後7時~11時														

受け付けは、いずれも終了30分前までで保険証、受給者証、現金などが必要です。 …診療時間帯
 いずれも連絡がとれないときは、県救急医療情報センター(☎81-1133)へ。



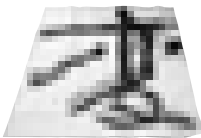
水道修繕

●公道

○平日(午前8時30分~午後5時15分)…水道工務課☎85-6420 ○土・日曜日、祝休日、夜間…市役所宿直室☎81-5111

●宅地内(有料)

終日…管工事業協同組合(☎83-8288)か市指定給水装置工事事業者 ※アパート、マンションなどの水道施設の修繕については、事前に管理者に確認してください



表紙の答えは (変)でした。



火災情報

☎0180-995-999

2月 日曜日の市役所業務

- 市民課業務(☎85-6136)、市民税課での証明書発行業務(☎85-6092)…7日、14日、28日の午前8時30分~正午、午後1時~5時
- 収納課での納付・納税相談(☎85-6111)…28日の午前9時~正午、午後1時~4時
- 保険医療年金課での国民健康保険加入および喪失の届出(☎85-6156)…28日の午前8時30分~正午、午後1時~5時
※詳しくは問い合わせてください

元気! 地域経済

NO.32

新春講演会

「労働市場の構造変化と これからの日本型経営」

市を代表する企業である王子製紙(株)の会長を招き、最近の経済状況と実践経営のノウハウについて講演していただきます。

と き▶1月25日(月)午後3時~4時30分

と ころ▶ホテルプラザ勝川

定 員▶30人(先着順)

申し込み▶春日井商工会議所(☎81-4141)へ

共 催▶春日井市



王子製紙(株)
代表取締役会長・
鈴木正一郎

略歴 昭和13年愛知県生まれ。東京工業大学理工学部機械工学科を卒業し、王子製紙(株)へ入社。平成18年6月より現職